



国連開発計画 (UNDP)

年次報告書 2023

UNITY WILL WIN

結束で勝利を



アヒム・シュタイナー
国連開発計画 (UNDP) 総裁



UNDPの対策

UNDPの戦略計画

多くの人々が生活を改善できるよう、170の国と地域で展開されるUNDPの活動について、野心的な目標を定めています。

UNDPのシグネチャー・ソリューション

UNDPの戦略計画は、シグネチャー・ソリューション（UNDPならではの解決策）と呼ばれる6つの中核的開発領域を中心に策定されています。

一定レベルの規模、スピード、インパクトを確保するため、UNDPは、そのパートナーとの密接な連携により実現を支援する野心的目標として、4つの「ムーンショット目標」を定めています。

ビジョンを可能にする要素

私たちのシグネチャー・ソリューションとムーンショットは、デジタル化、イノベーション、金融という、開発インパクトの加速を促進する3つの要素で支えられています。

SDGs

UNDPのシグネチャー・ソリューションは、UNDPによる対策の基幹であり、17の持続可能な開発目標（SDGs）が目指す世界の構築に貢献します。

DEVELOPMENT PROMISE

開発の約束

シグネチャー・ソリューション

- 貧困と不平等の根絶**
雇用創出と社会的保護を後押しし、社会サービスや金融包摂に投資します。
- 国家の仕組みの整備**
権利や説明責任、法の支配、人々の参加を支援します。
- 危機対応力強化**
開発の視点から紛争防止、平和構築、防災、危機対応に取り組みます。
- 環境保全**
自然資産を保護、管理、尊重する政策や金融手法を支援します。
- クリーンエネルギーの普及**
最も後ろに取り残された人々のエネルギーへのアクセスを改善し、再生可能エネルギーへの移行を加速します。
- ジェンダー平等の実現**
女性の経済的エンパワーメントやリーダーシップ、平和構築における役割に投資します。

ムーンショット目標

- 貧困**
1億人が貧困を脱出
- 選挙**
8億人に投票権
- エネルギー**
5億人にエネルギーを普及
- 金融**
SDGs達成に向けて1兆ドルを調達

特段の記載がない限り、データは2024年1月時点のもの

LET'S THRIVE AS ONE

みんなで
豊かに

世界が解決したい課題：
貧困と不平等

人の可能性をひろげ、貧困に終止符を



ムーンショット目標：貧困

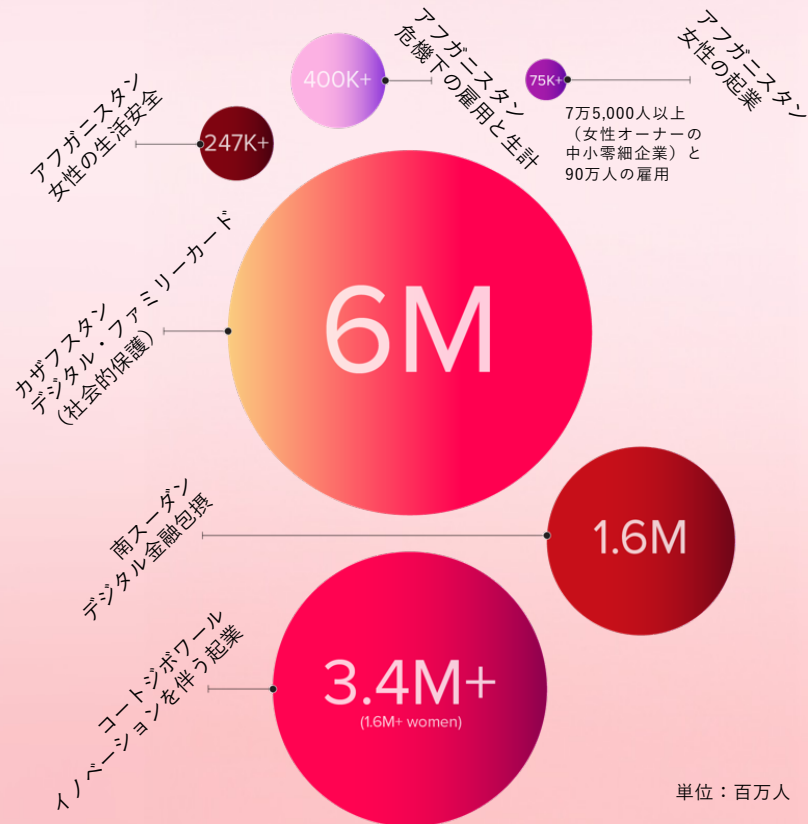
2025年までに1億人を多次元貧困から脱出させること
これまでの進捗状況

2022年以来、UNDPは130か国に直接、支援を提供

- ✓ 雇用と生計に関する支援を97か国に
- ✓ 社会的保護に関する支援を63か国に
- ✓ 保健改善に関する支援を57か国に
- ✓ 中小零細企業に対する支援を60か国以上に
- ✓ 金融包摂に関する支援を30か国以上に
- ✓ 避難民に対する支援を22か国に



2022年以来、UNDPによる 主な取り組みの支援を受けた人々の数



世界が解決したい課題：
気候、自然、エネルギー

LET'S
CLEAN
AND
COOL

地球の未来の方向転換を



ムーンショット目標：エネルギー

2025年までに、新たに5億人が持続可能で安価、かつ安定的なエネルギー供給を得られるようにするとともに、公正なエネルギー移行を加速すること

これまでの進捗状況

2022年以来、UNDPは118か国に直接、支援を提供してきました。

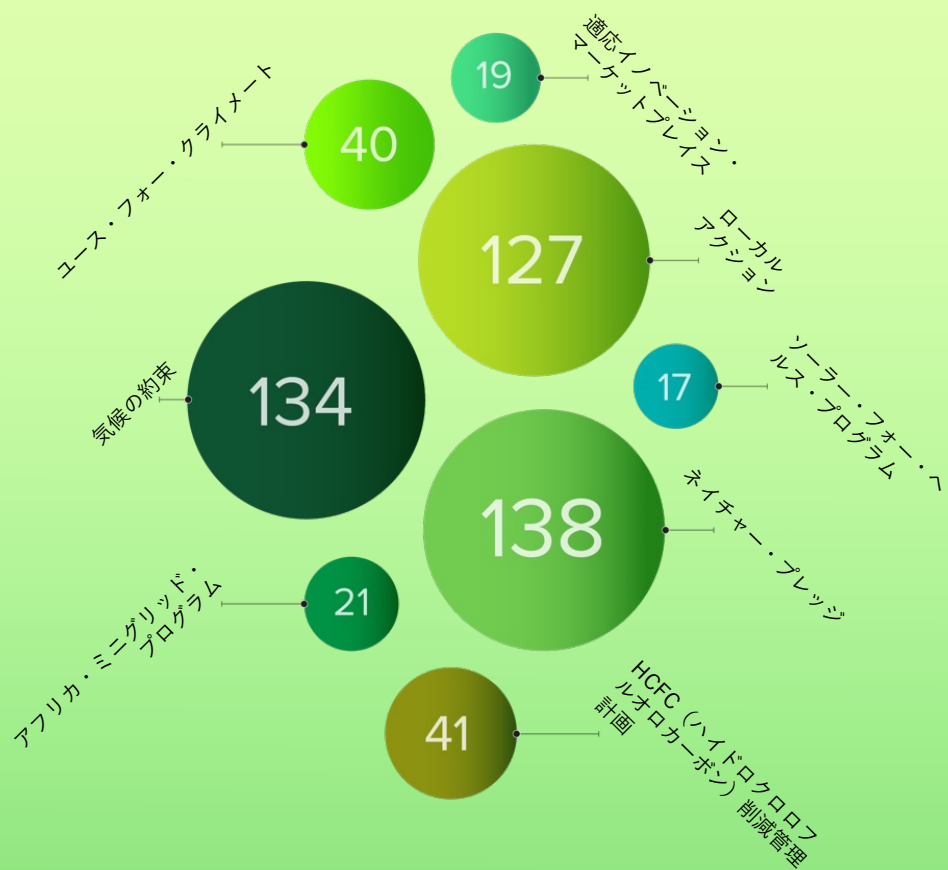
- ✓ 5,500万人が再生可能エネルギーにアクセス
- ✓ 3,400万人がエネルギーを生産的に利用（健康、水、農業、インフラ、輸送）
- ✓ 間接的裨益人口は1億人に（政策・規制枠組みや市場開発、能力構築を通じ）
- ✓ 再生可能エネルギーへの移行を含む330件のプロジェクト

*データは2022年から2025年までの期間のもの



クリーンに、そしてクールに

2022年以来、UNDPによる 主な取り組みの支援を受けた国の数



世界が解決したい課題:
責任ある包摂的なガバナンス

LET'S MAKE VOICES COUNT

人々に発言力を

民主的ガバナンスを可能にするために



ムーンショット目標: 選挙

2025年までに、8億人の選挙参加（多くは初めて）を支援すること

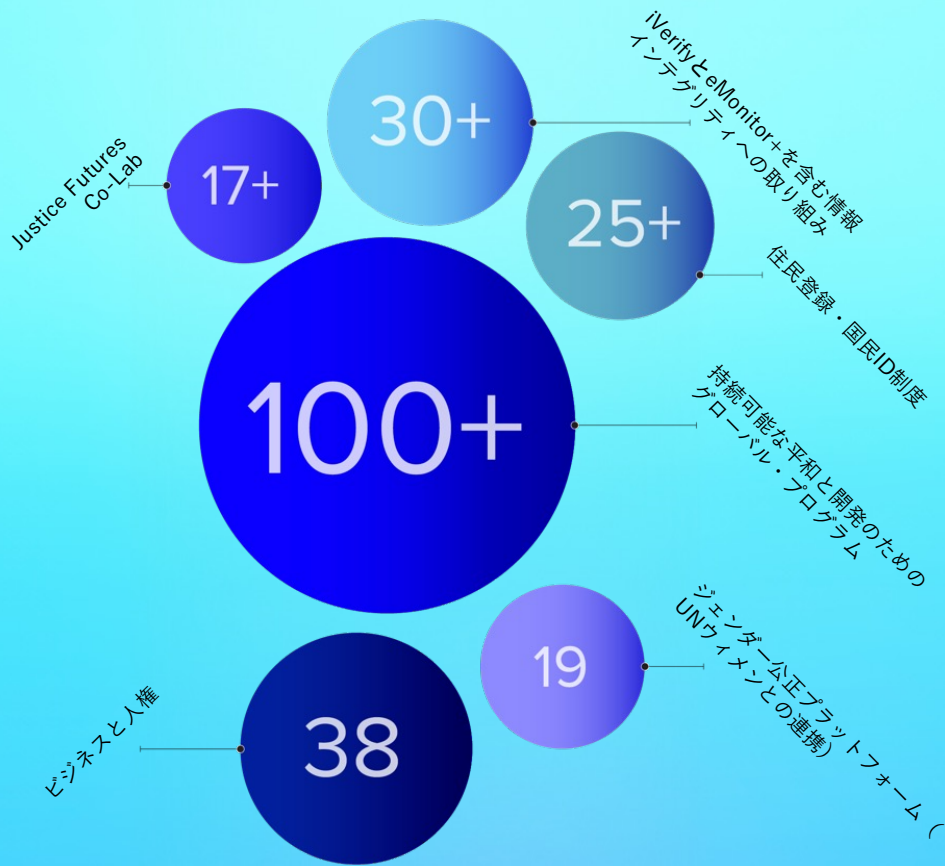
これまでの進捗状況

下記のとおり、選挙参加を支援しました。

- ✓ 2022年に1億1,070万人が有権者登録（14回の選挙）
- ✓ 2023年に3億2,840万人が有権者登録（22回の選挙）
- ✓ 2023年末までに累計で4億3,910万人以上が有権者登録



2022年以来、UNDPによる 主な取り組みの支援を受けた国の数



世界が解決したい課題：
開発金融

LET'S
INVEST
SMART-
ER

投資をもっと
スムーズに

SDGsの活性化を



ムーンショット目標：金融

2025年までに、官民合わせて1兆ドルを超えるSDGsへの投資を促進すること

これまでの進捗状況

UNDPは2022年以来、下記の直接支援を提供しました。

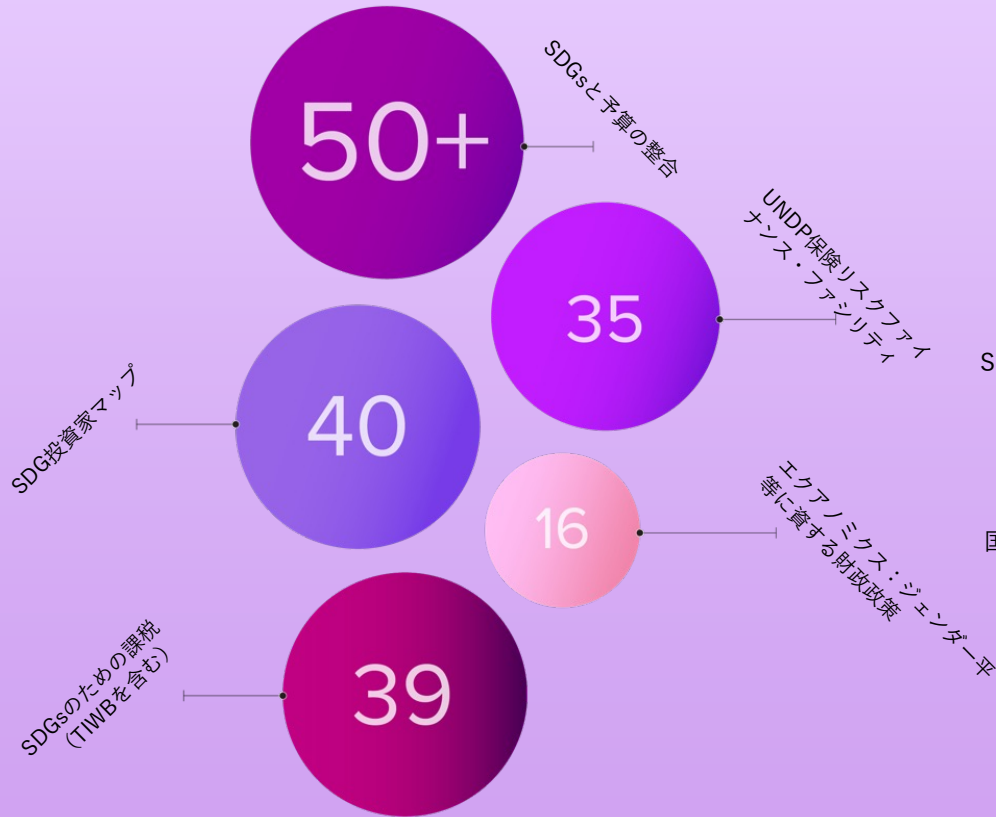
- ✓ 予算のSDGsとの整合¹につき、1,000億ドル
- ✓ 債券類の活用²につき、147.5億ドル
- ✓ 証券取引所や投資ファンドとのSDGインパクト管理により、1,000億ドルの民間資金を整合

2022-2023年度の推計

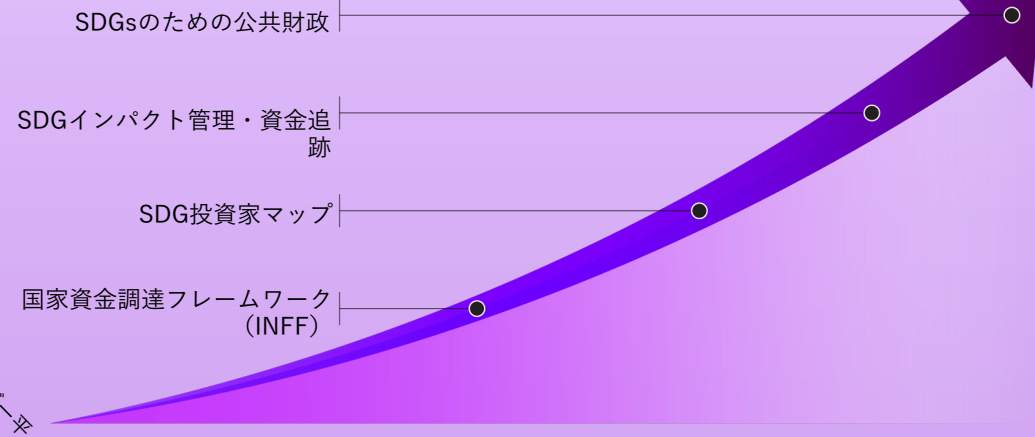
1. UNDPは「整合」を、パートナーとの連携によって、官民による既存投資のSDGsに対するインパクト向上に寄与することと定義しています。
2. UNDPは「活用」を、他のパートナーとの連携によって、官民によるSDGsへの新たな投資の創出に寄与することと定義しています。



2022年と2023年に UNDPによる主な取り組みの支援を受けた国の数



UNDPは下記の施策を通じ、
1兆円相当の金融ムーンショット目標に
向けて活動しています。



FUTURE IN ACTION

未来の脈動

デジタルX

デジタルXは、UNDPの「拡大を目指すパートナーシップ・プログラム」の一環として、厳選された拡張可能なデジタルソリューションで政府や各国をつなげるための取り組みであり、現時点で110件を超えるソリューションを掲載したカタログが準備されています。カタログに掲載されたソリューションで支援を受けた人々は、これまでに190か国以上で3億9,000万人を超えています。

アクセラレーター・ラボ・ネットワーク

全世界で大規模に活動するこのネットワークには、多種多様なパートナーが参画し、SDGs達成に何が必要かをアクションベースで学ぶための知見やデータ、草の根ソリューションの開発を促進しています。



115か国で活動



6,000件以上の
開発ソリューションを調達



1,500件以上の
パートナーシップ

STAY AND SUPPORT

現地に留まり支援を

現在および今後の主な活動

早期の復旧と復興 ウクライナ

- 発電機材の供与で600万人に安定的な電力供給を継続
- 家屋や病院、学校から15万トンを超えるがれきを撤去し、安全に処理
- 国内地雷除去要員への全面装備提供で、現在のウクライナ居住者の20%を超える850万人の安全を改善
- 2022年以来、ウクライナ国民2,100万人が国内避難民登録、年金サービス、退役軍人向け支援金を含む必須のデジタルサービスにアクセス

安定化 2つの地域安定化ファシリティ

- チャド湖（カメルーン、チャド、ニジェール、ナイジェリア）とリブタコ・グルマ（ブルキナファソ、マリ、ニジェール）
- 2019年以来、3億ドルを動員
 - 計46か所の大規模改修・再建を通じ、ほぼ30万人が良質の医療にアクセス
 - 元避難民40万人以上が帰還。住民意識調査では、女性60万人を含む110万人が安全と安心を感じていると回答
 - 女性と若者を大多数とする5万3,000人以上が、生計支援の直接受益者に

コミュニティと直接連携する地域集中型支援アプローチ アフガニスタン

- UNDPとパートナー機関は2021年以来、1,680万人以上に支援を提供
- 女性オーナーの企業を対象とする小規模無償資金協力と訓練の結果、7万5,000社が90万人に雇用を創出

ミャンマー

- UNDPは2021年から2023年にかけて、全国77か所の郡区と連携し、社会的弱者層210万人（うち半数はラカイン州）の差し迫った基本的ニーズに対処するとともに、生計を支援

強制避難問題に対する開発ソリューション

- UNDPは2023年、シリア難民50万人と受け入れコミュニティ住民を対象に、雇用創出を支援するとともに、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）と共同で主導するシリア周辺地域・難民・回復計画（3RP）の一環として、トルコ、レバノン、ヨルダン、イラク、エジプトの公務員ほぼ4万人に訓練を提供。3RPは過去6年間で、国内の公共機関強化に16億ドルを投資

モザンビーク

- UNDPが国や地方の当局と連携し、国のプレゼンスの再確立を支援するとともに、生計や必須サービスの復旧を図ったことで、50万人を超える国内避難民の安全な帰還が可能に

防災

コロンビア、エクアドル、グアテマラ、ペルー

- 気候リスクのモニタリング、情報管理、エルニーニョ現象関連の予防・対策に向けた予測の強化を目的に、各国政府との間で地域リスク・メカニズムを確立

ネパール

- 2015年と2023年の大地震を機に、インフラの再建と防災の強化を支援し、死者の数を9,000人から154人に減らすことに貢献

アフガニスタン、ミャンマー、シリア、トルコ

- EU・国連・世界銀行間のパートナーシップのほか、アフガニスタンではアジア開発銀行（ADB）とも連携し、2023年に災害後のニーズ評価と復旧計画の策定を共同で実施

UNDPの実績

執行額



49億ドルの資金を執行
(10年超ぶりの最高額)

説明責任、リスク管理、効率



国連会計検査委員会は18年連続
で無限定適正意見を表明



支出1ドル当たり91セントを開発プロ
グラムとサービスに投資（2018年の88
セントを上回る実績）



UNDPの組織全体でリスクの報告と管理を改
善するためのデジタル・プラットフォームの
一つとして、新たに「リスクマネジメント・
モジュール」を立ち上げ

UNDPの価値観



透明性

UNDPは透明性指標で
全体の第7位、国連機関
で第2位に（2022年援助
透明性指数）



ジェンダー平等

2023年、UNDPはUN-
SWAP*指標で国連機関平
均の83%に対し94%を超
える水準を達成



セクシュアル・ハラスメントと性的搾 取・虐待（SEA）の防止

UNDPは、性的な不祥事の件数を減らし、加害者
の適正な処分を確保し、実施中のプログラムすべ
てにセーフガードを設け、リスクを最低限に抑え
ることを目指し、セクシュアルハラスメントとSEA
対策に関する戦略とアクションプランを刷新



多様性・平等・包摂（DEI）

UNDPは、いかなる形態のハラスメント
もない安全で真に多様な反人種主義組織
となるための手段として、初のDEI戦略
を策定。人種差別や障がい者、
LGBTQI+の問題に対処するための
新たなツールも導入



倫理と誠実性

倫理研修への参加者は
78%増



環境に優しい国連の サステナブル実践

UNDPは、2025年までに
温室効果ガス（GHG）排出量を
25%削減するという公約実現の
一環として、電力関連の排出量
を13.3%削減しており、2023年
の節減額は2,200万ドルに上る見
込み

*ジェンダー平等及び女性のエンパワーメントに関する国連システム・ワイド・アクションプラン

認証

UNDPのサイバーセキュリティ・ユニットは、プライバシー情報管理におけるベストプラクティスに関するISO 27701認証を取得しました。



UNDPは Quantum Human Resourcesモジュールの迅速なグローバル展開を評価され、OracleからShift Awardを受賞しました。



UNDP中国事務所のSDGローカライゼーション・プロジェクトは、中央アジア地域経済協力プログラム（CAREC）の2023年ジェンダー平等推進賞を受賞しました。



UNDPバングラデシュ事務所は、その革新的な「地方政府気候変動対策イニシアチブ（LoGIC）プロジェクト」を評価され、COP28で適応グローバルセンター（GCA）賞を獲得しました。



UNDPとパートナーのGitHubは、各国のデジタルトランスフォーメーションを支援する斬新なツール「デジタル開発コンパス」を評価され、Anthem Awardで銅賞を受賞しました。



UNDPの「スケールを目指すパートナーシップ・プログラム」であるデジタルXは、Fast Company誌から「2023年世界を変えるアイデア」の一つに選ばれました。



UNDPに顧客管理（CRM）サービスを提供するSalesforceは、パートナーとパイプラインを管理するソリューションUNITYの実装を評価し、UNDPに「デジタルトランスフォーメーション優秀賞」を授与しました。



UNDPと現代によるfor Tomorrowイニシアチブが制作したドキュメンタリーは、Webby Awards啓発・メディア部門の「サステナビリティ、環境および気候に関するブランデッド・コンテンツまたはコラボレーション」で金賞を獲得しました。



「UNDPは新たな領域での活動で柔軟性をさらに高めています。比較的焦点を絞った活動から、はるかに体系的なレベルも見据えるようになっていきます」

— 政府パートナー、外部ステークホルダー意識調査

「（UNDPは）開発、人道、平和を関連づけることで、紛争防止に力を発揮しています」

— UNシステム・パートナー、外部ステークホルダー意識調査

UNDPは2023年、国連の全世界での活動に不可欠な専門的機能の取りまとめ役をしました。



国連ボランティア計画 (UNV) は国連システム全体で約1万3,000人のボランティアを展開しました。



国連南南協力室 (UNOSSC) は、100か国以上が参画する協力イニシアチブの仲介を行いました。



マルチパートナー信託基金(MPTF)事務所は、10億ドルを超える国連機関共同ファンドを運用しましたが、その運用先は107のプログラム対象国、54の国連部署・機関のほか、国連以外の主体にもますます広がっています。



国連資本開発基金 (UNCDF) は3年連続で、1億ドルを超える資金を供与しました。

民間のパートナー



STRONG, SUSTAINABLE PARTNERSHIPS

強力で持続可能な
パートナーシップ

2023年の資金調達状況

上位拠出国・機関



主な動き

コア資金（通常資金）は4%減

2023年の通常資金拠出額は、2022年の5億9,100万ドルから5億6,600万ドルへと減少しました。

各国政府の資金拠出は9%増

各国政府からの資金拠出は、2022年の11億ドルから12億ドルへと増大しました。

ウィンドウ資金は8%増

テーマ別ウィンドウ資金の拠出額は、2022年の1億1,900万ドルから1億2,800万ドルへと増大しました。

パートナー10か国が通常資金拠出を増額

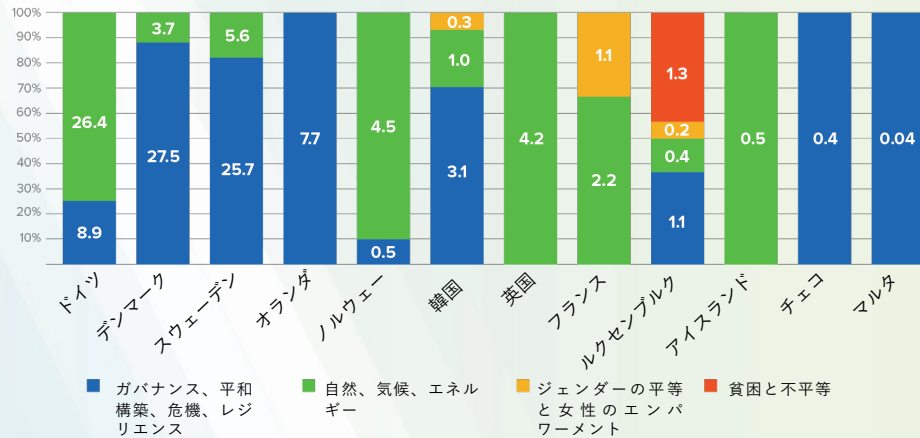
ドイツ、日本、ノルウェー、フランス、韓国、アイルランド、スペイン、オーストリア、リヒテンシュタイン、アンドラが拠出を増額しました。

パートナー10か国が通常資金の多年度拠出を誓約

オーストラリア、ベルギー、デンマーク、ルクセンブルク、オランダ、ニュージーランド、カタール、スウェーデン、スイス、トルコが多年度拠出を誓約しました。

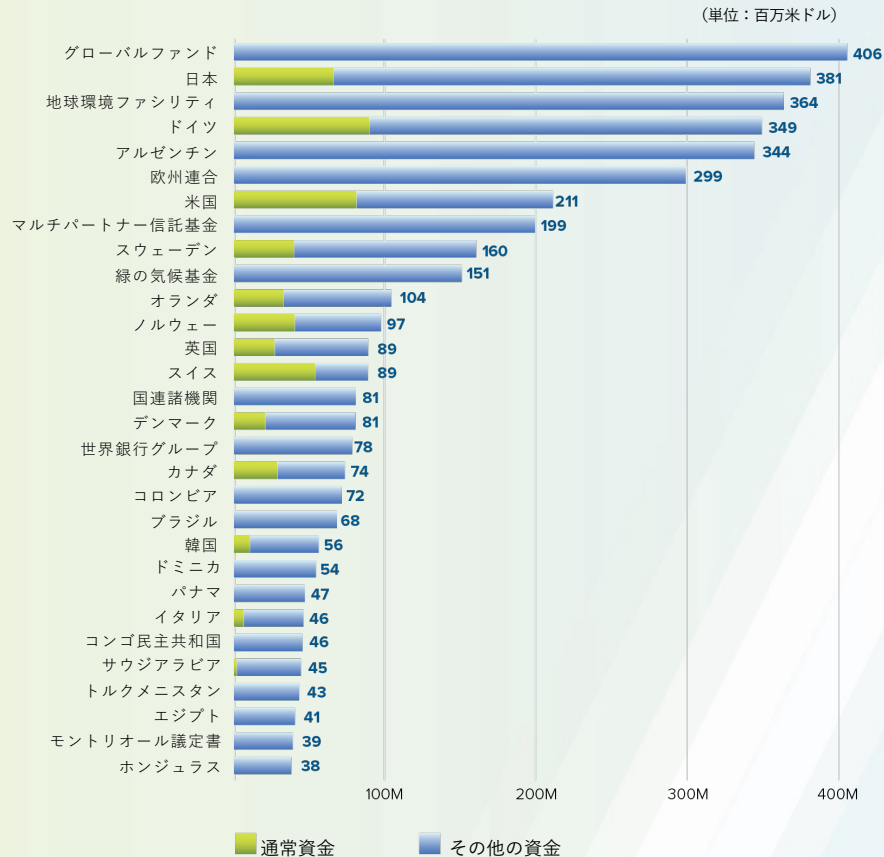
テーマ別ウィンドウ資金

(単位：百万米ドル)



2023 資金

拠出上位30か国・機関



*2023年に受領した2022年向け通常資金を含む。

通常資金上位拠出国

通常資金とは、特定のプロジェクトやテーマに用途を限定せず、柔軟な用途に活用できる資金を指します。



ドイツ



米国



日本



スイス



ノルウェー



スウェーデン



オランダ



カナダ



英国



デンマーク



フランス



韓国



ベルギー



アイルランド



オーストラリア

拠出額はいずれも、2024年2月時点の暫定的なものであり、財務諸表の監査完了までは変動する可能性があります。



#FutureSmartUNDP